



月経困難症の方へ

月経困難症の患者さん(月経直前または月経中の下腹部の痛み/けいれんのある方)を対象にOG-8276Aの治験を実施しています。

Lets try and bring back
some balance & harmony

FREEDOM
150/20

A Dysmenorrhea Study

治験とは

治験は、治験薬に関して次のような重要な問いに対する答えを得るために行われます。

- 効き目はあるか？
- どのくらい安全か？
- 副作用はあるか？

OG-8276A試験について

治験薬OG-8276A150/20は、デソゲストレル(DSG)とエチニルエストラジオール(EE)というホルモンを低用量で配合した錠剤です。DSGを150 µg(0.15 mg)、EEを20 µg(0.02 mg)含有しています。

OG-8276A150/20は、オルガノン社が経口避妊薬として開発し、1986年に英国で初めて販売されました。現在、日本を除く50以上の国と地域で使用されています。この治験で使用のお薬は、35年以上前から世界中の方に使用されており、日本ではより高い用量でも同じお薬が使用されています。

この治験の目的は、月経困難症(月経直前または月経中の下腹部の痛み/けいれん)と診断された日本人患者さんにおけるOG-8276A150/20の有効性と長期的な安全性を調査することです。

この治験への参加について

この治験に参加するには、いくつかの基準を満たしている必要があります。以下に基準の一部をご紹介します：

- 同意説明文書に署名した時点で16歳以上である。
- ホルモン製剤を使用せずに、定期的な月経周期がある。
- 中等度から重度の器質性または機能性月経困難症と診断されている。
- 治験中の妊娠を希望せず、避妊のためにコンドームを一貫して正確に使用する。

募集期間:2023年7月～2024年6月(予定)

参加予定者数:224名

この治験について詳しくお知りになりたい方は、
下記までお問い合わせください。

森レディースクリニック 092-521-5868